

徳島県パートナーシップ宣誓制度実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、全ての県民の人権が尊重され、相互に共存し得る豊かな社会の実現を目指し、性的マイノリティに係るパートナーシップ宣誓制度の実施について必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) パートナーシップ お互いを人生のパートナーとし、相互に協力して継続的に生活を共にすることを約束した一方又は双方が性的マイノリティである二者の関係をいう。
- (2) 性的マイノリティ 性的指向(恋愛感情又は性的感情の対象となる性別についての指向をいう。)が異性のみではない者又はジェンダーアイデンティティ(自己の属する性別についての認識に関するその同一性の有無又は程度に係る意識をいう。)が出生時に届けられた性と異なる者をいう。
- (3) 宣誓 パートナーシップにある二者が、知事に対し、パートナーシップの関係にある旨を宣誓することをいう。

(宣誓の要件)

第3条 宣誓をすることができる者は、次の各号の全てに該当する者とする。

- (1) 宣誓しようとする者が共に民法(明治29年法律第89号)第4条に規定する成年に達していること
- (2) 宣誓しようとする者のいずれか一方又は双方が、徳島県内に住所を有し、又は3か月以内に徳島県内への転入を予定していること
- (3) 宣誓しようとする者が共に配偶者(婚姻の届出をしていないが事実上の婚姻関係と同様の事情にある者を含む。)を持たず、又は宣誓をしようとする者以外の者とパートナーシップの関係にないこと
- (4) 宣誓しようとする者同士が直系血族、三親等内の傍系血族又は直系姻族でないこと。ただし、養子縁組により当該関係となった者を除く。

(宣誓の方法)

第4条 宣誓をしようとする者は、パートナーシップ宣誓書(様式第1号。以下「宣誓書」という。)に、次項に定める書類を添えて、知事に提出しなければならない。

- 2 前項に定める書類は、次の各号に掲げる書類の原本(宣誓日前3か月以内に発行されたものに限る。)又はその写しとする。

- (1) 戸籍個人事項証明書、独身証明書又は宣誓をしようとする者が宣誓をしようとする者以外と婚姻を行っていないこと若しくは婚姻関係と同様の事情にないことを証明していると知事が認める書類
 - (2) 住民票の写し又は転入予定先の住所が確認できると知事が認める書類
- 3 パートナーシップに係る宣誓制度を実施している県内の市町村（以下「実施市町村」という。）においてパートナーシップの宣誓をした者が、この要綱に基づく宣誓をしようとするときは、第1項及び第2項の規定に関わらず、次に掲げる書類を知事に提出することにより、宣誓を行ったものとみなす。ただし、前条に定める要件を具備していなければならない。

- (1) 宣誓書
 - (2) 実施市町村が交付した宣誓書受領証又はこれに類するものの写し
- 4 第1項及び前項第1号に掲げる宣誓書は自ら記入した上で、知事に提出しなければならない。ただし、自ら記入することができないときは、他の者に代筆させることができる。
- 5 第1項から第3項までの書類は次の各号に定める方法で、知事に提出しなければならない。
- (1) 郵送による方法
 - (2) 知事の指定する場所における手渡しによる方法

（宣誓書の記載における配慮）

- 第5条 宣誓をしようとする者は、自己の身体の性別に違和感を持つことなど知事が特に理由があると認める場合には、宣誓書において、戸籍上の氏名に代えて社会生活上日常的に使用している氏名（以下「通称名」という。）を使用することができる。ただし、知事が指定する箇所においては、戸籍上の氏名を記載しなければならない。
- 2 前項により通称名を使用しようとする者は、社員証、郵便物その他日常生活において当該通称名を使用していることが確認できる書類又はその写しを提出しなければならない。
 - 3 宣誓をしようとする者の一方又は双方に実子及び養子（宣誓をしようとする者と生計を同一とする未成年の者に限る。以下「子」という。）がいるときは、宣誓書に記載することができる。このとき、住民票の写し、戸籍個人事項証明書の写し又は宣誓をしようとする者と当該子との関係性を確認できると知事が認める書類を提出しなければならない。

（本人確認）

- 第6条 宣誓を行った者は、宣誓書に記載された本人であることを明らかにするため、次の各号に掲げる書類のいずれかを提示し、知事が指定する職員に対面で確認を受けなければならない。

- (1) 個人番号カード（マイナンバーカード）
 - (2) 旅券
 - (3) 運転免許証
 - (4) 前3号に掲げるもののほか、官公署が発行した免許証、許可証又は登録証明書等であって、本人の顔写真が貼付されたもの
 - (5) その他前各号に掲げるもののほか、知事が適当と認める書類
- 2 前項の確認は、知事が指定する場所において行うものとする。

（宣誓書受領証等の交付）

第7条 知事は、宣誓を行った者が、第3条に定める要件を満たしていると認めるときは、パートナーシップ宣誓書受領証（様式第2号）及びパートナーシップ宣誓書受領カード（様式第3号）（以下「宣誓書受領証等」という。）を宣誓を行った者の双方に交付する。ただし、第3条第2号に該当する者には、次条に定める転入届の提出があったときに、宣誓書受領証等を交付する。

（徳島県内への転入の届出）

第8条 第3条第2号に該当する者は、第4条に規定する書類を提出した日から3か月以内に、転入届（様式第4号）に徳島県内への転入を証する住民票の写しを添付して、知事に提出しなければならない。

2 前項の届出には、第4条第5項の規定を準用する。

（宣誓書受領証等の再交付）

第9条 宣誓書受領証等の交付を受けた者が、紛失、毀損等を理由としてやむを得ず宣誓書受領証等の再交付を申請するときは、知事は、これを再交付する。

2 前項により宣誓書受領証等の再交付を受けようとする者は、パートナーシップ宣誓書受領証等再交付申請書（様式第5号）を知事に提出しなければならない。

3 前項の申請には、第4条第5項及び第6条の規定を準用する。

（宣誓事項の変更の届出）

第10条 宣誓書受領証等の交付を受けた者において、氏名、住所その他宣誓書受領証等の記載事項に変更があった場合（第12条の規定により返還する場合を除く。）は、パートナーシップ宣誓事項変更届（様式第6号）に変更内容が確認できる書類及び既に交付された宣誓書受領証等を添付して、知事に届け出なければならない。

2 前項の申請には、第4条、第5条及び第6条の規定を準用する。

3 知事は、第1項の規定による届出があったときは、その内容を確認し、変

更後の内容に基づく宣誓書受領証等を交付するものとする。この場合において、変更前の宣誓書受領証等は回収するものとする。

(宣誓書受領証等の返還)

第11条 宣誓書受領証等の交付を受けた者は、次の各号のいずれかに該当するときは、パートナーシップ宣誓書受領証等返還届出書(様式第7号。以下「返還届出書」という。)に宣誓書受領証等を添えて、知事に提出しなければならない。ただし、宣誓書受領証等の紛失その他知事がやむを得ないと認める理由があるときは、返還届出書の提出をもって宣誓書受領証等を返還したものとみなす。

- (1) 宣誓を行った者の間のパートナーシップが解消されたとき
- (2) 宣誓を行った者の一方が死亡したとき
- (3) 宣誓を行った者の双方が徳島県内に住所を有しなくなったとき(一時的な場合を除く。)
- (4) 次条の規定により、宣誓が無効となったとき

2 前項の届出には、第4条第5項及び第6条の規定を準用する。

(無効となる宣誓)

第12条 次の各号のいずれかに該当するパートナーシップの宣誓は無効とし、知事は宣誓書受領書等の返還を求めるものとする。

- (1) 宣誓書の内容に虚偽があったとき
- (2) 宣誓書受領書等を不正に利用し、又は偽造し、若しくは変造したと認められるとき

(個人情報の適切な取扱い)

第13条 知事は、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)、個人情報の保護に関する法律施行令(平成15年政令第507号)、個人情報の保護に関する法律施行条例(令和4年徳島県条例第55号)等に基づき、この要綱に基づき収集した個人情報を適切に管理及び保管しなければならない。

(県民及び事業者への周知及び啓発)

第14条 知事は、県民及び事業者がこの要綱の規定に基づくパートナーシップの宣誓制度及びその趣旨を理解するとともに、社会活動の中でこれらを尊重し、公平かつ適切な対応をとることができるよう、周知及び啓発に努めるものとする。

(その他)

第15条 この要綱に定めるもののほか、パートナーシップ宣誓制度の実施に関

し必要な事項は、男女参画・人権課長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和6年4月1日から施行する。ただし、第4条、第5条及び第6条の規定は、同年3月15日から施行する。

(表面)

パートナーシップ宣誓書

私たちは、徳島県パートナーシップ宣誓制度実施要綱に基づき、お互いを人生のパートナーであることを宣誓します。

宣誓日 年 月 日

(宣誓者)

(宣誓者)

ふりがな		
氏名又は通称名		
住所		

(代筆者)

(代筆者)

ふりがな		
氏名		
住所		

※ 宣誓書の欄は自署してください。やむを得ない場合は代筆が可能ですが、その場合は、代筆者本人の氏名等も自署してください。

【県による記入欄】

氏名	確認書類	備考
	個人番号カード・旅券・運転免許証・その他 ()	
	個人番号カード・旅券・運転免許証・その他 ()	

県受付印

県受付印

(様式第1号：第4条関係)

(子の氏名を記載する場合)

(表面)

パートナーシップ宣誓書

私たちは、徳島県パートナーシップ宣誓制度実施要綱に基づき、お互いを人生のパートナーであることを宣誓します。

宣誓日 年 月 日

(宣誓者)

(宣誓者)

ふりがな		
氏名又は通称名		
住所		

ふりがな		
子氏名	(年 月 日生まれ)	(年 月 日生まれ)

(代筆者)

(代筆者)

ふりがな		
氏名		
住所		

※ 宣誓書の欄は自署してください。やむを得ない場合は代筆が可能ですが、その場合は、代筆者本人の氏名等も自署してください。

【県による記入欄】

氏名	確認書類	備考
	個人番号カード・旅券・運転免許証・その他 ()	
	個人番号カード・旅券・運転免許証・その他 ()	

県受付印

(裏面)

パートナーシップの宣誓にあたっての確認

私たちは徳島県パートナーシップ宣誓制度に基づくパートナーシップの宣誓をするにあたって、下記の確認事項欄記載の内容が事実と相違ないこと及び同制度実施要綱の規定を守ることを確認します。

また、現況確認のため、戸籍抄本、住民票等に記載されている事項について、徳島県が確認することに同意します。

記入日 年 月 日

ふりがな

氏名(戸籍上の名前)

(通称名)

(電話番号)

ふりがな

氏名(戸籍上の名前)

(通称名)

(電話番号)

要綱の規定	確認事項	
	項目	回答 (該当するものに□に「レ」を付けてください。)
(関係性) 第2条第1号	お互いを人生のパートナーとし、相互に協力して継続的に生活を共にすることを約束した一方又は双方が性的マイノリティである二人の関係	<input type="checkbox"/> 左記に該当します。 <input type="checkbox"/> 左記に該当しません。
(年齢要件) 第3条第1号	宣誓しようとする者が共に、成年に達していること	<input type="checkbox"/> 左記に該当します。 <input type="checkbox"/> 左記に該当しません。
(居住要件) 第3条第2号	① 一方又は双方が徳島県内に住所を有している	<input type="checkbox"/> 左記に該当します。 <input type="checkbox"/> 左記に該当しません。
※右の①～②のいずれかに該当すること	② 一方又は双方が3か月以内に徳島県内への転入を予定している	<input type="checkbox"/> 左記に該当します。 該当者名 () (転入予定日 年 月 日) 該当者名 () (転入予定日 年 月 日)
(独身要件) 第3条第3号	共に配偶者を持たず、又は宣誓しようとする者以外の者とパートナーシップの関係にないこと	<input type="checkbox"/> 左記に該当します。 <input type="checkbox"/> 左記に該当しません。
(近親者でない) 第3条第4号	宣誓しようとする者同士が直系血族、三親等内の傍系血族、又は直系姻族でないこと。ただし、養子縁組により当該関係となった者を除く。	<input type="checkbox"/> 左記に該当します。 <input type="checkbox"/> 左記に該当しません。

(様式第 2 号：第 7 条関係)

(表面)

パートナーシップ宣誓書受領証

宣誓者氏名及び生年月日

氏名 _____ 様
(年 月 日生)

氏名 _____ 様
(年 月 日生)

宣誓日
_____ 年 月 日

交付番号
第 _____ 号

徳島県パートナーシップ宣誓制度実施要綱第 7 条の規定により、お互いを人生のパートナーとする宣誓をしたことを証明します。

年 月 日

徳島県知事

印

(裏面)

注意事項

- 1 この受領証は、徳島県パートナーシップ宣誓制度実施要綱の趣旨に従って使用すること
- 2 宣誓者は、次のいずれかに該当する場合には、知事に届け出ること
 - (1) 宣誓を行った者の間のパートナーシップが解消されたとき
 - (2) 宣誓を行った者の一方が死亡したとき
 - (3) 宣誓を行った者の双方が徳島県内に住所を有しなくなったとき（一時的な場合を除く。）
 - (4) 要綱第12条の規定により、宣誓が無効となったとき
- 3 上記2(1)から(4)のいずれかに該当した場合には、この受領証および受領証カードを知事に返還すること

通称名を使用した宣誓について

以下に戸籍上の名前（外国人等の場合は、これに準ずるもの）を記載します。

通称名： _____ (戸籍上の名前)

通称名： _____ (戸籍上の名前)

特記事項

子の氏名： _____

その他： _____

(表面)

<p>パートナーシップ宣誓書受領カード</p> <p>徳島県パートナーシップ宣誓制度実施要綱の規定に基づき、 お二人がパートナーシップの宣誓をしたことを証明します。</p>	
氏名	氏名
_____様	_____様
(年 月 日生)	(年 月 日生)
宣誓日	年 月 日
交付番号	第 号
	年 月 日 徳島県知事
	印

(裏面)

<p>カードの提示を受けられた方へ</p> <p>このカードは、お二人がお互いを人生のパートナーとする宣誓を行ったことを徳島県が証明するものです。</p> <p>このカードの提示を受けた方は、上記趣旨を十分に御理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>この制度を利用する方の性の在り方（性的指向・ジェンダーアイデンティティ）やこの制度を利用していることについて、本人の同意なく他者に口外することはできません。</p>	
<p>【特記事項】</p> <p>戸籍上の氏名： _____ 戸籍上の氏名： _____</p> <p>子の氏名： _____ 子の氏名： _____</p> <p style="text-align: center;">(年 月 日生) (年 月 日生)</p>	
<p>【緊急連絡先】(自由記載)</p> <p>発行：徳島県未来創生文化部男女参画・人権課 電話 . . .</p>	

備考

- 1 大きさは、縦5.4センチメートル、横8.6センチメートルとする。
- 2 背景には適宜意匠を加えるものとする。
- 3 氏名欄に通称名で受領証を交付した場合には戸籍上の氏名を、宣誓書に子の氏名を記載している場合は、子の氏名、生年月日の特記事項欄にそれぞれ記載する。
- 4 受領証を再交付をした場合には、特記事項欄に再交付年月日を記載する。

転入届

徳島県知事 殿

徳島県パートナーシップ宣誓制度実施要綱第8条の規定により、徳島県内へ転入したので
届け出ます。

届出日 年 月 日

(宣誓者)

(宣誓者)

ふりがな		
氏名又は 通称名		
住 所		

(代筆者)

(代筆者)

ふりがな		
氏名		
住 所		

※ 宣誓者の欄は自署してください。やむを得ない場合は代筆が可能ですが、その場合は、
代筆者本人の氏名等も自署してください。

【県による記入欄】

交 付	年 月 日
番 号	

県受付印

県受付印

パートナーシップ宣誓書受領証等再交付申請書

徳島県知事 殿

_____年 _____月 _____日付けで交付されました、パートナーシップ宣誓書受領証等の再交付を受けたいので、徳島県パートナーシップ宣誓制度実施要綱第9条の規定により申請します。

再交付を希望する受領証等の種類（いずれかに○をつけてください。）

(1) 受領証 (2) 受領カード (3) 受領証と受領カード両方

再交付を希望する理由（いずれかに○をつけてください。）

(1) 紛失 (2) 毀損 (3) その他 ()

申請日 _____年 _____月 _____日

(申請者)

(申請者)

ふりがな		
氏名又は通称名		
住 所		

(代筆者)

(代筆者)

ふりがな		
氏 名		
住 所		

※ 申請者の欄は自署してください。やむを得ない場合は代筆が可能ですが、その場合は、代筆者本人の氏名等も自署してください。

【県による記入欄】

氏名	確認書類	備考
	個人番号カード・旅券・運転免許証・その他 ()	
	個人番号カード・旅券・運転免許証・その他 ()	

県受付印

県受付印

パートナーシップ宣誓事項変更届

徳島県知事 殿

徳島県パートナーシップ宣誓制度実施要綱第10条の規定により、以下のとおり変更があったので届け出ます。

届出日 年 月 日

(宣誓者)

(宣誓者)

氏名又は通称名 ※ふりがなを付すこと。	(変更前)	(変更前)
	(変更後)	(変更後)
住所	(変更前)	(変更前)
	(変更後)	(変更後)
子の氏名 ※ふりがなを付すこと。	(変更前) (年 月 日生まれ)	(変更前) (年 月 日生まれ)
	(変更後) (年 月 日生まれ)	(変更後) (年 月 日生まれ)
変更理由	※該当する理由の□にチェックをしてください。 <input type="checkbox"/> 改姓・改名 <input type="checkbox"/> 通称名の変更 <input type="checkbox"/> 転居・転入・転出 <input type="checkbox"/> 子の氏名の追記 <input type="checkbox"/> 子の氏名の削除 <input type="checkbox"/> 子の氏名の改姓・改名 <input type="checkbox"/> その他 ()	
受領証の番号		

※ 氏名又は通称名、住所、子の氏名は変更があった欄についてのみ記入してください。

(代筆者)

(代筆者)

ふりがな		
氏名		
住所		

※ 宣誓者の欄は自署してください。やむを得ない場合は代筆が可能ですが、その場合は、代筆者本人の氏名等も自署してください。

【県による記入欄】

交付	年 月 日
番号	

氏名	確認書類	備考
	個人番号カード・旅券・運転免許証・その他 ()	
	個人番号カード・旅券・運転免許証・その他 ()	

県受付印

パートナーシップ宣誓書受領証等返還届出書

徳島県パートナーシップ宣誓制度実施要綱第11条の規定により、パートナーシップ宣誓書受領証及びパートナーシップ宣誓書受領カードを

- 返還します。
- 紛失等で返還できませんが、次のとおり届け出ます。

返還の理由（いずれかに○をつけてください。）

- (1) 当事者の意思によるパートナーシップの解消
- (2) 当事者の死亡
- (3) 双方が徳島県内に住所を有しなくなった
- (4) 要綱第12条の規定により、宣誓が無効となった。

届出日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

(宣誓者)

(宣誓者)

ふりがな		
氏名及び通称名		
住 所		

(代筆者)

(代筆者)

ふりがな		
氏 名		
住 所		

※ 申請者の欄は自署してください、やむを得ない場合は代筆が可能ですが、その場合は、代筆者本人の氏名等も自署してください。

【県による記入欄】

氏名	確認書類	備考
	個人番号カード・旅券・運転免許証・その他（ ）	
	個人番号カード・旅券・運転免許証・その他（ ）	

県受付印
